

令和7年度 帰国・外国人児童生徒等教育の推進支援事業
(Ⅰ 帰国・外国人児童生徒等に対するきめ細かな支援事業)
事業内容報告書の概要

地方公共団体名【名取市教育委員会】							
令和7年度に実施した取組の内容及び成果と課題							
1. 事業の実施体制(運営協議会・連絡協議会の構成員等) 令和7年度帰国・外国人児童生徒等教育の推進支援事業連絡協議会 〈悉皆〉 ・ 令和7年度教職員加配申請(外国人児童生徒等日本語指導)校教頭 ・ 令和7年度外国人児童生徒サポーター活用校教頭〈悉皆〉 〈希望〉 ・ 令和7年度日本語指導が必要な児童生徒受け入れ校教頭 ・ 令和8年度日本語指導が必要な児童生徒受け入れ予定校教頭							
2. 具体の取組内容 ※取り組んだ実施事項(1)～(13)について、それぞれ記入すること (1)令和8年2月19日(木)開催 各校における児童生徒の在籍状況や指導の実際、次年度指導体制について協議 (2)2校において、担任とサポーターが連携して学習支援ができる指導体制の構築 (3)個別の指導計画を作成、取り出しや乗り入れでの日本語指導や学習支援 (4)学校教育課HPに「帰国・外国人等への教育支援について」を掲載							
3. 成果と課題 ※取り組んだ実施事項(1)～(13)について、それぞれ記入すること (1)各校の指導体制について情報共有することができた。 令和8年度の名取市としての支援体制を見通すことができた。 (2)県、MIA、学校、市教委が連絡を取り合い、効果的な支援ができる体制を整えることができた。 (3)外国人児童生徒の日本語の習得段階や理解度に応じた支援を行うことができた。 (4)名取市の取組や、宮城県の外国人児童生徒受入拡大対応事業について発信することができた。							
本事業で対応した幼児・児童生徒数	幼稚園等	小学校	中学校	義務教育学校	高等学校	中等教育学校	特別支援学校
	(人 園)	1人 (1校)	(人 校)	2人 (1校)	(人 校)	(人 校)	(人 校)
うち、特別の教育課程で指導を受けた児童生徒数	/	1人 (1校)	(人 校)	2人 (1校)	(人 校)	(人 校)	(人 校)
4. その他(今後の取組予定等) どの学校にも帰国・外国人児童生徒が就学する可能性があるため、市連絡協議会の構成員を拡大していきたい。							

※ 枠は適宜広げること。(複数ページになっても差し支えない) 成果物等があれば別途提出すること。

※ 事業内容報告書の概要は、様式9(添付1)の5. 成果イメージ資料のポンチ絵と併せて、文部科学省ホームページで公開する。